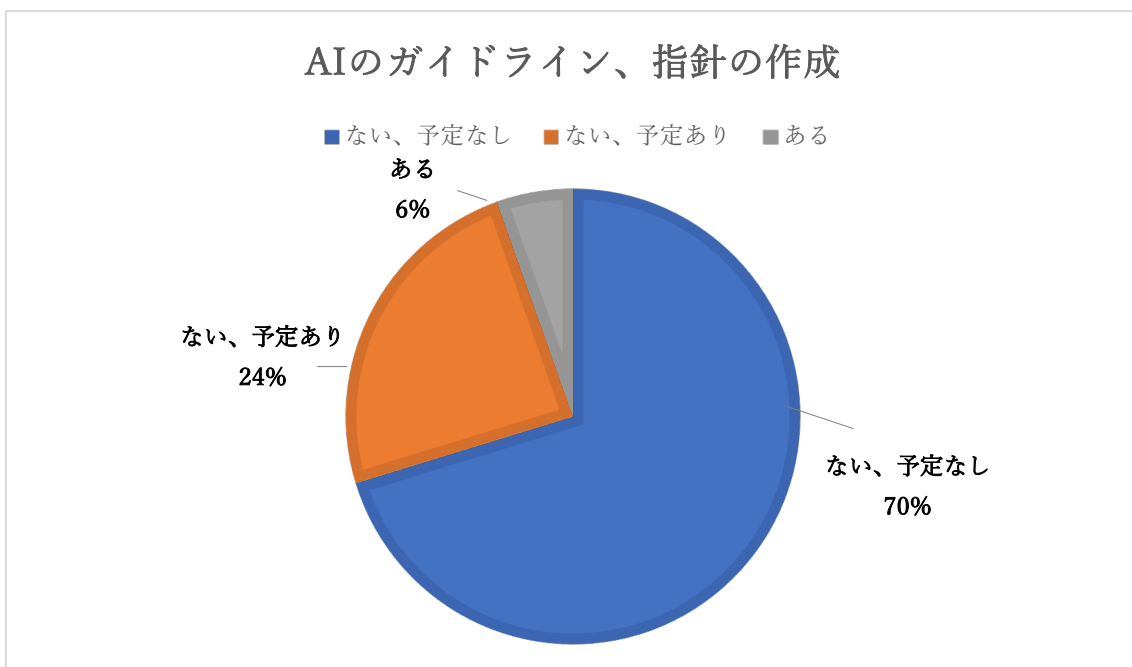


AIの導入状況についてのアンケート調査結果

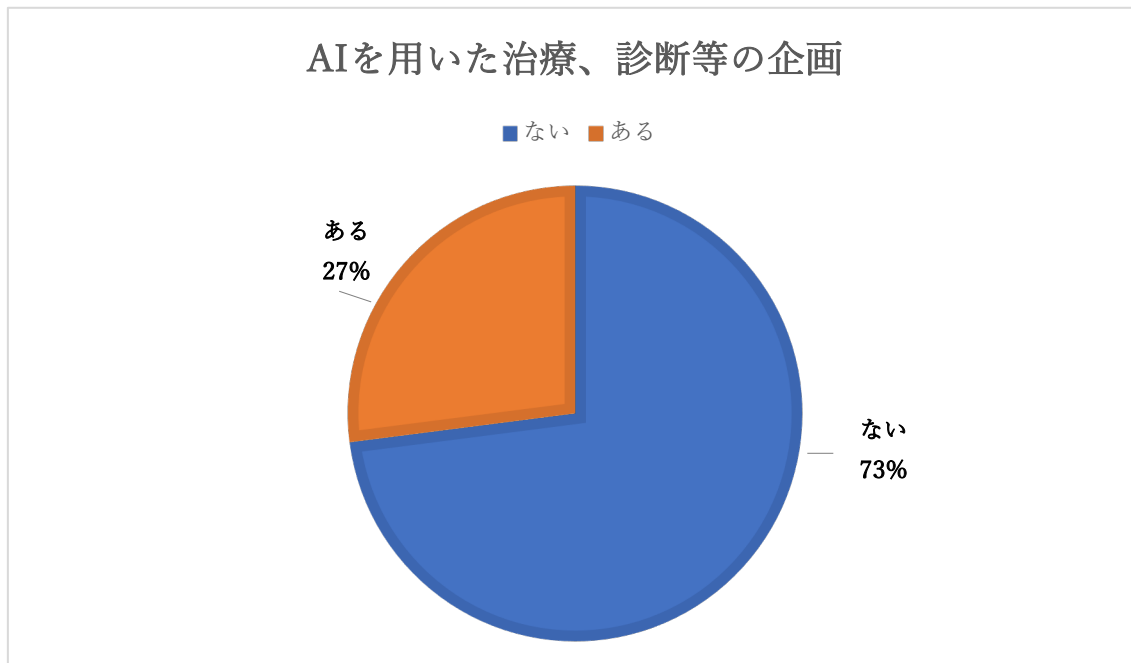
一般社団法人日本歯科医学会連合
理事長 住友 雅人
ICT 活用委員会
委員長 藤井 一維

実施期間：2023年12月13日から2024年1月10日
アンケート依頼学会：46学会
アンケート回答学会：37学会（回収率：80%）

(1) 貴学会では AI 使用に関するガイドライン、基本方針、指針等を作成されていますか。



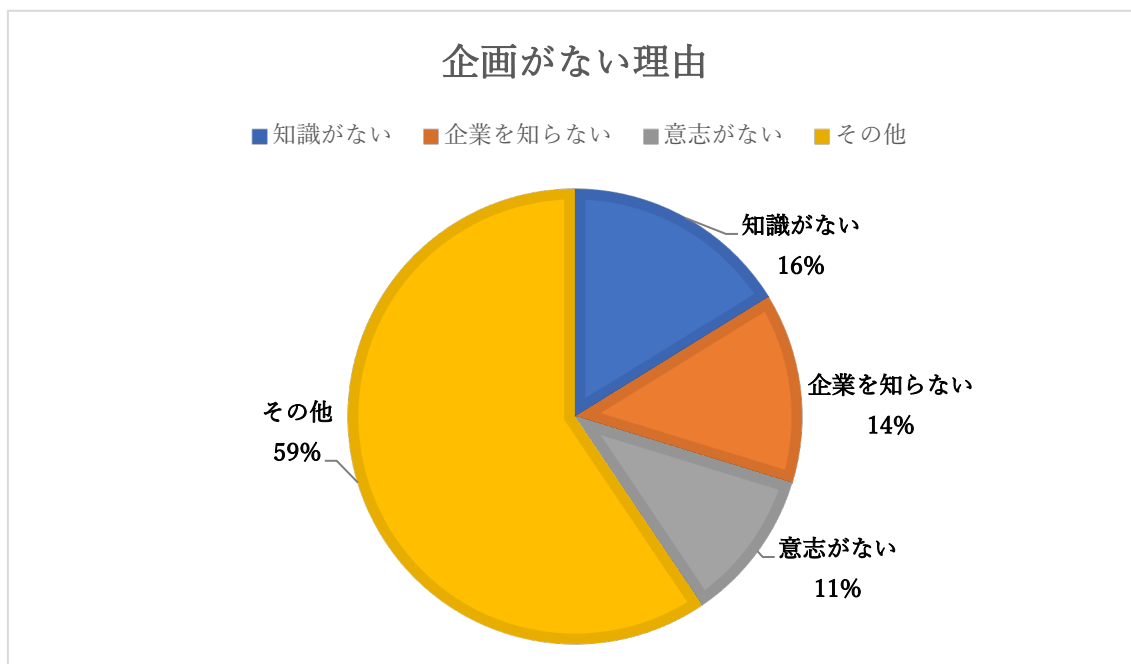
(2) AI を用いた治療、診断、患者啓発等の企画がありますか。



ある場合のその内容について (FA)

- ・画像診断に関する AI 応用
- ・AI を用いた病理診断が研究として各々の大学単独で進行中である。本学会としても「AI を用いた病理診断」の研究を推進するよう、学術集会シンポジウムを企画する等の AI 研究を推進する活動が委員会等で検討されている。
- ・臨床診断、画像診断や病理診断に対する AI の利用
- ・AI による歯周病診断事業を検討中
- ・本学会では、学会主導型研究「口元の審美意識が健康寿命に及ぼす影響の調査報告」を行っており、AI を用いた解析手法で検討する調査準備を進めている。
- ・厚生労働省の「保健医療分野における AI 活用懇談会」の重点領域の中で、画像診断支援ならびに診断・治療支援の領域で企画がある。その多くは特許が絡むところがあり、具体的な企画内容は差し控える。
- ・厚生労働省の「保健医療分野における AI 活用懇談会」の重点領域の中で、画像診断支援ならびに診断・治療支援の領域で企画がある。その多くは特許が絡むところがあり、具体的な企画内容は差し控えたい

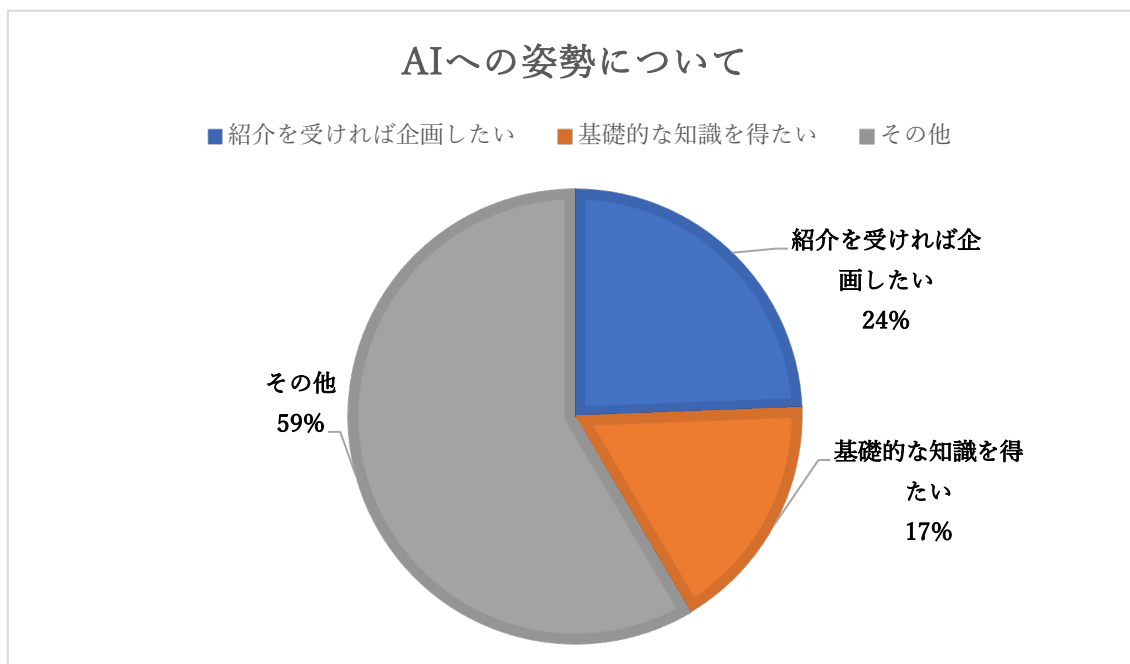
(3) AI を用いた企画がない理由についてお伺いします



その他の内容 (FA)

- ・ 対応する組織体が未確立のため
- ・ 今後の提案課題と思われます。
- ・ 現状では、意思がない
- ・ まだ検討がなされていない
- ・ 現状では、意思がない
- ・ AI による歯周病診断事業を検討中
- ・ 企画はあるが内容については特許が絡むために控えたい
- ・ 重要性は認識しているが、具体的な取り組みについてはまだ検討していない
- ・ 余力のある人材がいない
- ・ 未検討のため

(4) (3) で2, 3に回答された方に質問です



その他の内容 (FA)

- ・ AI による歯周病診断事業を検討中
- ・ 今は興味なし

(5) その他 自由記載(FA)

- ・ 今後の状況を注視していきたい。
- ・ 社会歯科学系としての診療室内での医療安全管理・在庫管理・労務管理、感染管理対策の充実度等を AI によって管理するシステムや今後は ICT を活用した他職種連携システム管理などへの参入は必要になると思います
- ・ 上記の質問にたずる回答であるが、AI に関する基礎的知識の会員への提供と執行部への企業紹介を土井時に進めていきたい。
- ・ 貴連合として AI に関する啓発の企画があれば、会員への周知を行いたいのでご教示頂きたい。
- ・ 貴連合として AI に関する啓発の企画があれば、会員への周知を行いたいのでご教示頂きたい。
- ・ AI 活用については急速に進展する可能性があり、日本歯科医学会連合からの AI に関する情報提供はお願いしたい